

インクルファンドで助成しました 重症児者多機能型通所事業所 うさぎのみみ(西東京市)



近年、呼吸器での管理・経管栄養等の医療的ケアが必要な重症心身障がい児・者は増加傾向にあります。しかし、24時間の介護が必要な生活を支えるしくみはまだ不足しています。

今回、インクルファンドで助成した「うさぎのみみ」は、重症心身障がい児者や医療的ケア児者を主な対象とする、児童発達支援事業(0~6歳)・生活介護事業(18歳以上)の多機能型通所施設です。資金集め、物件探し、スタッフ探し等々、様々なハードルを越えながら今年2月にオープン。インクルファンドでは療育に必要な備品購入の費用を助成しました。目指すのは障がいや医療的ケアの有無に関係なく、

すべての子どもたちとその家族が生き生きと笑顔で過ごせる場所、「みんなの居場所と出番」のあるまちです。施設や病院に隔離されてしまうのではなく、住み慣れたまちの中で、社会の一員としてその人らしく暮らせるようにしたいと、町内会のお祭りへの参加や近隣へのお買い物プログラムなど、地域とつながる企画も検討されています。

重症児をケアする親が社会に出るためにはもっと社会資源(担い手)が必要です。普通に働いたり、趣味を楽しんだりお母さんにも輝いてほしい、と代表理事の本間さん。6歳で副腎白質ジストロフィー(ALD)を発症した息子さんの介護に尽力しながら事業の必要性を痛感されてきました。当事者や介護する家族の拠り所となり、地域との繋がりを通して情報発信基地としていきたいという思いが実現するように、引き続き応援していきましょう!



←代表理事の本間りえさん。「ALD親の会」を2000年に立ち上げた。事業や介護に追われる傍ら、講演会等で全国を駆け回る。



【お問合せ】(一社)うさぎのみみ
西東京市東町1-6-3 中川ビル1階
TEL 042-439-9568
Email care@usagino-mimi.net

インクルファンド・サポーター登録のお願い

あなたの**1日10円**で、つながり・支えあう豊かなまちを!



サポーターからの月々300円の登録寄付を財源に、居場所づくり、子育て支援、障がい者(児)支援事業など、様々な活動の立上げに助成を行ってきました。ぜひサポーター登録していただき、地域の活動をご支援ください!

● 班・個別配送の方は注文用紙(OCR用紙)に下記6桁の注文番号と申込口数をお書きください。

インクルファンド登録寄付	1口300円
申込期間	6/20(月)~6/24(金)
注文番号	196754
集金月	2022年7月から毎月

生活クラブのインターネット注文 **eくらぶ** インターネット注文 **eくらぶ** からもお申込みいただけます。

*登録寄付は中止のお申し出がない限り継続します。

◎すでに登録されている方が申込みされると7月分の請求が重複してしまうのでご注意ください

● **デポ組員の方はWEBサイトから** <https://www.inclusive-gr.com/supporter/> にご登録いただくかお電話にてご連絡ください。



● お問合せ: インクルーシブ事業連合事務局 Tel:03-5426-5207 Fax:03-5426-5203 (生活クラブ東京 たすけあいネットワーク事業部内)

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

インクルーシブ通信

2022年6月
VOL. 40



発行: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者: 小寺浩子 <https://inclusive-gr.com/>

インクルーシブ事業連合・2021年度の活動

生活クラブ運動グループ地域協議会の 市民版地域福祉計画づくりを支援

2021年度は小平地域協議会と小金井地域協議会で新たに策定され、策定済みの地域は17地域となりました。

世田谷、大田、板橋、練馬、北、あきるの、狛江、稲城等で策定に向けた活動がすすめられています。



小平地域協議会のワークショップ

● 出前講座

市民版地域福祉計画や運動グループの助成のしくみをテーマにした出前講座を3地域で実施。

● フォーラム開催支援

市民版地域福祉計画につながるフォーラムが2地域で開催され、講師料を助成しました。



世田谷地域協議会
テーマ: 防災まちづくり
講師: 井上文さん
(一級建築士)



大田地域協議会
テーマ: 居場所・相談機能づくり
講師: 磯邊聡さん
(千葉大准教授)
*2面に関連記事

● 安心ネットワーク構想連絡会

策定中または策定予定のある地域の参考にしてもらうため、中野、杉並、小平の策定と実行に関する活動を共有するとともに、参加した各地域の状況について情報を共有しました。

● まちのほっとスペース(*)づくり

上井草すてっぷ&すきっぷ(杉並区)テラツア(府中市・写真)がオープン、全体で15カ所になりました。
(*) 居場所・相談・ちょっとした手助けを行うほっとサービスの3つの機能を持ち、ワーカーズまちの縁がわが運営しています。



地域福祉のしくみづくりに向けて

● **福祉フォーラム**「楽しい、カッコいい、自分たちが行きたい場をつくる」を開催。

講師: NPO法人シニアライフセラピー研究所の代表・鈴木しげさん(高齢者福祉をはじめ、ニーズに応じてボランティア事業25・収益事業18計43事業を藤沢市で展開。)



● 子育て支援フォーラム

「地域の資源が繋がって子育てを支えるまちに!」開催。講師: 江戸川区児童相談所 援助課長 上坂かおりさん



● 広報カススキルアップ講座

写真や動画の撮影のコツ、SNSの活用を学ぶ連続講座を開催。講師: 加納明子さん(カメラマン)



インクルファンド助成

年間合計3,997,689円の助成を行いました。

● 第1回助成

(一社)うさぎのみみによる重症心身障がい児・医療的ケア児を主な対象とした多機能型通所施設の設立に997,689円を助成。*4面に関連記事

● 第2回助成

(企) ワーカーズ・コレクティブ 轆ケイアッシュによる小平市民版地域福祉計画に基づく片付け事業の立上げに300万円を助成。将来的には市民版地域福祉計画で描いた相談や居場所等、地域の拠点機能を目指す予定です。



インクルーシブ事業連合 2022年度総会

- 2022年6月25日(土)14:00(受付開始13:45)
- 会場: 生活クラブ館スペース1・2 オンライン併用 (世田谷区宮坂3-13-13、小田急線経堂駅徒歩3分)

2021年度総会→



【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/ACT たすけあいワーカーズ・コレクティブ連合/NPO法人ACT人とまちづくり/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京CPB(コミュニティパワーバンク)/NPO法人市民シンクタンクひと・まち社/NPO法人まちぽっと/環境まちづくり NPOエコメッセ

フォーラム開催報告(大田地域協議会)

わたしのまちにあったらいい！ほっとスペース

大田地域協議会は、地域を豊かにするために、また、自分たちが必要とするまちのしくみについて話し合ってきました。そこで2022年1月30日、子どもから高齢世代までが自由に立ち寄れる「ほっとスペース」づくりの初めの一步として「人の話を聞き、ていねいに語り合う」ことの学習と人材育成を目的に、消費生活センターにおいて講演会を行いました。参加者は23名でした。



講師の千葉大学教育学部准教授で臨床心理士の磯邊聡さん(写真)から「傾聴」についてお話しいただきました。

「きくこと」については様々な「きく」があり、聞く・訊く・聴くでは姿勢が異なること、五感で理解しようとする姿勢はその人がこれまでの人生で歩んできた「ものがたり」や「たましい」とでも呼べるものに耳を傾け、そっと触れるようなありかたで接する、共感的に「きく」とは共感「する」ものではなく「生じる」ものである、などについて事例をあげながら話していただきました。

大原則は人を傷つけないことだが、善意だけではうまくいかない、話を急に深めない止めるブレーキも必要であるなど、援助者として聴くときのヒントも伝授して下さいました。

磯邊さんの語り方は「聴く」を体現しているようで優しく心地よく響き、人間関係の基本にある会話の「きく」と「話す」の大切さが伝わりました。コロナ禍で、引きこもらざるを得ない状況となっている現在、いよいよ「居場所づくり」が重要なテーマになっていると考えます。

講演後のアンケートに「やりたいと考えている事への参考になった」とあり、同じように考えている人が参加していたことに力づけられました。このような方々と情報を共有する機会をつくることや思いが形になるように、私たちにできる支援がないかなども検討していくことが今後の課題です。

(大田地域協議会 佐野千代さん)



インクルーシブ事業連合では、地域協議会が主催する、市民版福祉計画づくりに関連したフォーラムの開催費用を助成します。ぜひご活用ください！

インフォメーション

介護保険制度 20年のこれまでとこれから

40歳になったら一生、払い続ける介護保険料。
あなたは介護保険を知っていますか？

2022年7月16日(土) 14:00~16:00
生活クラブ館スペース1・2 オンライン併用
(世田谷区宮坂3-13-13)



第1部 講演～介護保険の現状と課題
講師：鏡諭さん(法政大学大学院公共政策研究科兼任講師)

第2部 運動グループ団体からの報告
介護保険20年の検証

- ① ACT たすけあいワーカーズ連合
- ② 社会福祉法人悠遊
- ③ ACT 人とまちづくり

*参加費無料

申込フォーム 申込締切7月11日



クラウドファンディングにチャレンジ！

事業の社会的意義に賛同して応援する人を増やしながら寄付を募る、クラウドファンディングの意義と手法について学びます。

2022年8月6日(土) 14:00~16:00
生活クラブ館202・203会議室・オンライン併用
(世田谷区宮坂3-13-13)



講師：鎌倉幸子さん
かまくらさちこ株式会社代表取締役
日本ファンドレイジング協会
認定ファンドレイザー・認定講師
特定非営利活動法人本の学校理事

*参加費無料

申込フォーム 申込締切7月25日



お問合せ先 インクルーシブ事業連合事務局(生活クラブ東京たすけあいネットワーク事業部内)
Tel.03-5426-5207 担当：平岡・藤田

インクルーシブ事業連合構成団体の活動を紹介します

社会福祉法人 悠遊



素敵な笑顔！(グループホームいずみ)

生活クラブ組合員の寄付により、1993年3月に設立して29年が経過しました。現在、世田谷区、中野区、西東京市において、デイサービス、訪問介護、認知症高齢者グループホーム、居宅介護支援事業所、小規模多機能ホーム、定期巡回、地域包括支援センター受託など、高齢者福祉の分野で14事業を展開しています。

社会福祉法人悠遊は、「東京都介護職員就業促進事業」の受託事業者として2023年1月末までの期間に以下の4つの事業所で働く仲間を募集し、介護の資格取得を応援します！

【募集事業所】(各事業所2名まで採用)

世田谷区	グループホームちとせ	世田谷区千歳台4-2-1
中野区	グループホームえごた	中野区江古田3-3-22
西東京市	デイサービスいずみ	西東京市泉町3-15-28
	グループホームいずみ	

*ハローワークなどでも募集しますので、定員になり次第締め切りとなりますことをご容赦ください。

「東京都介護職員就業促進事業」

東京都の事業で、お仕事をされていない方を介護の仕事につなぎ、定着を図るため、都内の介護施設で働きながら介護資格を取得してもらうしくみです。契約期間は給与が支払われ、資格取得費用も本人負担がありません。



グループホームいずみ・敬老のお祝い

ご応募・お問い合わせ

社会福祉法人悠遊 法人本部(担当)山田健介

電話 042-439-6501

メール k.yamada@you-you123.com

【募集要件】

- ◆対象者：介護事業所での就職を希望する方で、お仕事をされていない方
*採用時に離職することが決まっている方も含みます。一方で、他の会社等でお仕事をされている方や、既に内定をいただいている方、介護福祉士や実務者研修の資格をお持ちの方、学生の方は対象外となります。
- ◆契約期間：最大6か月間の有期雇用契約(雇用契約終了後も継続雇用が可能です)
- ◆勤務日数：週4~5日(1日8時間勤務)
- ◆時給：1,196円
- ◆通勤費：全額支給(資格取得の学校への通学費用も支給します)
- ◆社会保険への加入：労災保険、雇用保険、健康保険、厚生年金
- ◆資格取得：悠遊の事業所で介護のお仕事と並行して、以下のいずれかの資格を取得していただきます
無資格の方
⇒介護職員初任者研修を受講
介護職員初任者研修修了済の方
⇒実務者研修を受講

- *資格取得の学校の手配については、悠遊で対応します。
- *資格取得の研修受講費用の個人負担はありません。
- *資格取得に必要な時間(自宅学習含む)もお仕事の一環ですので、給与の支給対象となります。



グループホームえごた 夕食づくり